

【ご参考資料】

2014年3月27日

野村アセットマネジメント株式会社

「米国変動好金利ファンドAコース(為替ヘッジあり)／Bコース(為替ヘッジなし)」の  
設定来の運用経過と今後の運用方針について

平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

2013年11月25日に設定しました「米国変動好金利ファンドAコース(為替ヘッジあり)／Bコース(為替ヘッジなし)」(以下、ファンド)の2014年2月28日現在の運用経過と今後の運用方針についてお知らせします。

【運用経過】

2013年12月以降、バンクローン市場は、CLO(バンクローン等を担保資産とする証券化商品)や新規ローンの発行が増えたことなどを好感し、底堅く推移しました。また米国債市場は、米連邦準備制度理事会(FRB)による量的金融緩和策の縮小観測の高まりに左右される動きとなりました。アルゼンチン・ペソが急落したことなどを受け新興国市場の動揺が広がったことも影響し、米10年国債利回りはやや低下しました(価格は上昇)。

このような市場環境を背景に、2014年2月28日現在の設定来の基準価額(分配金再投資)の騰落率は、Aコースは+0.9%、Bコースは+1.7%となりました。

以下は、ファンドが投資対象とする円建て外国投資信託「ノムラ・グローバル・マネージャー・セレクトーバンクローン・ファンド」の2014年2月28日現在の資産内容です。

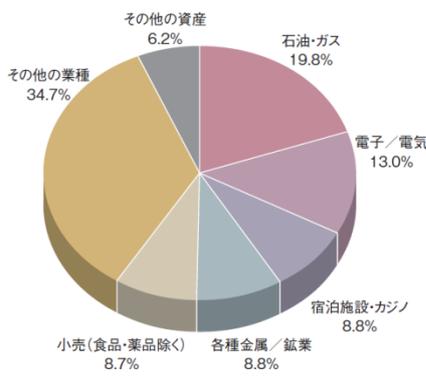
ファンドが投資対象とする円建て外国投資信託の資産内容(2014年2月28日現在)

《ポートフォリオ特性値》

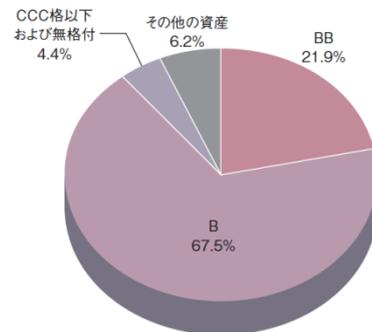
平均スプレッド	4.3%
平均直利	5.2%
平均最終利回り	5.1%
平均デュレーション	0.2年
平均残存年数	5.6年

- ・上記のポートフォリオ特性値は、外国投資信託の組入ローン等の各特性値(スプレッド、直利、最終利回り、デュレーション、残存年数)を、その組入比率で加重平均したものです。
- ・デュレーション:金利がある一定割合で変動した場合、バンクローン等の価格がどの程度変化するかを示す指標。
- ・一般にバンクローンのクーポンは変動金利となっており、同年限の固定利付債と比較すると、市場金利変動による取引価格の変動幅が相対的に小さくなる傾向にあります。

《業種別配分(純資産比)》



《格付別配分(純資産比)》



・格付はS&P社あるいはムーディーズ社のいずれかの格付機関の高い方の格付によります。

・四捨五入により、合計が100%とならない場合があります。

(出所)ドイツ銀行グループ提供資料等を基に野村アセットマネジメント作成

—上記は投資対象とする円建て外国投資信託の過去の運用実績であり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。—

【今後の運用方針】

投資対象とする外国投資信託の副投資顧問会社であり、実質的に米ドル建てのバンクローン等への投資を行なうドイツ・インベストメント・マネジメント・アメリカズ・インク(以下、ドイツ)では、米国の最近の冴えないマクロ経済指標は寒波などの異常な悪天候が要因の可能性が高く、2014年3月も金融緩和の縮小が継続されると見ていました。今後は、こうした悪天候による影響を除いた本来の米国景気を見極めようとする姿勢が市場で強まると考えています。FRBは金融緩和を縮小しつつも当面は緩和的な政策スタンスを維持していくと見られるため、景気回復に伴う金利の上昇ペースは緩やかにとどまると見込んでいます。ウクライナ情勢の不透明感などから一時的にクレジット市場に影響が及ぶ可能性はあるものの、バンクローン市場は引き続き投資家需要に下支えされ堅調に推移するものと見ています。今後の運用方針としてドイツは、組入銘柄に注視しつつ、利回りの追求と分散投資を念頭に安定した収益の確保を目指す方針です。

引き続き、ファンドをご愛顧賜りますようお願いいたします。

以上

当資料は、ファンドの運用実績に関する情報の提供を目的として野村アセットマネジメントが作成したものです。当資料中の記載事項は、全て当資料作成以前のものであり、事前の連絡なしに変更されることがあります。当資料中のいかなる内容も将来の運用成果または投資収益を示唆あるいは保証するものではありません。ファンドは、値動きのある有価証券等に実質的に投資します(また、外貨建資産に投資しますので、この他に為替変動リスクもあります。)ので基準価額は変動します。したがって、元金が保証されているものではありません。ファンド運用による損益は、すべて受益者に帰属します。お申込みにあたっては、販売会社よりお渡りする投資信託説明書(交付目論見書)の内容を必ずご確認ください。1 / 4

## 【ファンドの特色】

- 高水準のインカムゲインの確保と中長期的な信託財産の成長を目指して運用を行なうことを基本とします。
- 米ドル建ての企業向け貸付債権(「バンクローン」といいます。)を実質的な主要投資対象\*とします。なお、米ドル建ての高利回り事業債(ハイ・イールド・ボンド)等を実質的に投資する場合があります。  
※「実質的な主要投資対象」とは、投資信託証券を通じて投資する、主要な投資対象という意味です。
- ファンドは、米ドル建てのバンクローンを主要投資対象とする投資信託証券(投資信託および外国投資信託の受益証券(投資法人および外国投資法人の投資証券を含みます。))および残存期間の短い公社債やコマーシャル・ペーパー等の短期有価証券を主要投資対象とする投資信託証券に投資します。
- Aコース(為替ヘッジあり)は、外貨建資産について、為替ヘッジを行なうことを基本とし、Bコース(為替ヘッジなし)は、外貨建資産について、為替ヘッジを行なわないことを基本とします。
- 投資信託証券への投資は高位を維持することを基本とします。なお、通常の状態においては、米ドル建てのバンクローンを主要投資対象とする投資信託証券への投資を中心とします\*が、投資比率には特に制限は設けず、各投資対象ファンドの収益性および流動性ならびにファンドの資金動向等を勘案のうえ決定することを基本とします。  
※通常の状態においては、米ドル建てのバンクローンを主要投資対象とする投資信託証券への投資比率は、概ね90%以上を目処とします。
- 投資信託証券への投資にあたっては、指定投資信託証券の中から、定性評価、定量評価等を勘案して選択した投資信託証券に投資を行なうことを基本とします。なお、組入投資信託証券については適宜見直しを行ないます。
- ◆指定投資信託証券は、定性評価、定量評価等を勘案して適宜見直しを行ないます。この際、指定投資信託証券として指定されていた投資信託証券が指定から外れる場合や、新たな投資信託証券が指定投資信託証券として指定される場合があります。

■指定投資信託証券である外国投資信託「ノムラ・グローバル・マネージャー・セレクトーバンクローン・ファンド  
(日本円為替ヘッジクラス/日本円クラス)」の主な運用方針等

外国投資信託「ノムラ・グローバル・マネージャー・セレクトーバンクローン・ファンド」の運用は、野村アセットマネジメント株式会社(投資顧問会社)およびドイチェン・インベストメント・マネジメンツ・アメリカズ・インク(副投資顧問会社)が行ないます。

- ・米ドル建てのバンクローンを主要投資対象とし、高水準のインカムゲインの確保と中長期的な信託財産の成長を目指して運用を行なうことを基本とします。なお、米ドル建てのハイ・イールド・ボンド\*等に投資する場合があります。  
※格付機関によってBB格相当以下の格付が付与されているもの(格付のない場合には同等の信用度を有すると判断されるものを含みます。)をいいます。
- ・バンクローンへの投資にあたっては、原則として、弁済順位が高く、かつ担保が設定されたバンクローンに投資を行ないます。また、主として、取得時において格付機関によってBB格相当以下の格付が付与されたもの(格付のない場合には同等の信用度を有すると判断されるものを含みます。)に投資を行ないます。
- ・日本円為替ヘッジクラスは、組入外貨建資産について、原則として為替ヘッジにより為替変動リスクの低減を図ることを基本とします。
- ・日本円クラスは、組入外貨建資産について原則として為替ヘッジを行ないません。

※上記指定投資信託証券は2013年11月8日現在のものであり、今後変更となる場合があります。

- ファンドは、複数の投資信託証券(ファンド)を投資対象とするファンド・オブ・ファンズです。
  - 「Aコース」「Bコース」間でスイッチングができます。
  - 原則、毎月19日(休業日の場合は翌営業日)に分配を行ないます。分配金額は、分配対象額の範囲内で委託会社が決定するものとし、原則として、利子・配当等収益等を中心に分配を行なうことを基本とします。ただし、基準価額水準等によっては、売買益等が中心となる場合があります。なお、市況動向や基準価額水準等によっては、分配金額が大きく変動する場合があります。
- \* 委託会社の判断により分配を行なわない場合もあります。また、将来の分配金の支払いおよびその金額について示唆、保証するものではありません。

資金動向、市況動向等によっては上記のような運用ができない場合があります。

## 【投資リスク】

各ファンドは、投資信託証券への投資を通じて、バンクローン等に実質的に投資する効果を有しますので、信用度の変動等によるバンクローン等の価格下落等により、基準価額が下落することがあります。また、外貨建資産に投資しますので、為替の変動により基準価額が下落することがあります。したがって、投資家の皆様の投資元金は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失が生じることがあります。なお、投資信託は預貯金と異なります。※ファンドの基準価額の変動要因には、この他にも、債券価格変動リスクなどがあります。※詳しくは投資信託説明書(交付目論見書)の「投資リスク」をご覧ください。

## 【お申込みメモ】

- 信託期間 平成35年11月20日まで(平成25年11月25日設定)
- 決算日および収益分配 年12回の毎決算時(原則、毎月19日。休業日の場合は翌営業日)に分配の方針に基づき分配します。
- ご購入価額 ご購入申込日の翌営業日の基準価額
- ご購入単位 1万口以上1万口単位(当初元本1口=1円)または1万円以上1円単位  
※ご購入単位は販売会社によって異なる場合があります。
- ご換金価額 ご換金申込日の翌営業日の基準価額から信託財産留保額を差し引いた価額
- スイッチング 「Aコース」「Bコース」間でスイッチングが可能です。  
※販売会社によっては、スイッチングのお取扱いを行わない場合があります。
- お申込不可日 販売会社の営業日であっても、申込日当日が下記のいずれかの休業日に該当する場合または12月24日である場合には、原則、ご購入、ご換金、スイッチングの各お申込みができません。
- 課税関係 ・ニューヨーク証券取引所 ・ニューヨークの銀行個人の場合、原則として分配時の普通分配金ならびに換金時(スイッチングを含む)および償還時の譲渡益に対して課税されます。ただし、少額投資非課税制度などを利用した場合には課税されません。なお、税法が改正された場合などには、内容が変更になる場合があります。詳しくは販売会社にお問い合わせください。

## 【当ファンドに係る費用】

(2014年3月現在)

◆ご購入時手数料	ご購入価額に3.15%*(税抜3.0%)以内で販売会社が独自に定める率を乗じて得た額 ※消費税率が8%となる平成26年4月1日以降は、3.24%となります。 <スイッチング時> 販売会社が独自に定める率を乗じて得た額 *詳しくは販売会社にご確認ください。
◆運用管理費用(信託報酬)	ファンドの純資産総額に年1.05%*(税抜年1.00%)の率を乗じて得た額が、お客様の保有期間に応じてかかります。 ○実質的にご負担いただく信託報酬率 <sup>注1</sup> 年1.7175%程度 <sup>注2</sup> (税込) 注1 投資対象とする投資信託証券の純資産総額等によっては、記載の信託報酬率を下回る場合があります。 注2 ファンドが投資対象とする投資信託証券の信託報酬を加味して、投資者が実質的に負担する信託報酬率について算出したものです。この値は、平成25年11月8日現在のものであり、指定投資信託証券の変更等により今後変更となる場合があります。 *消費税率が8%となる平成26年4月1日以降は、※1が年1.08%、※2が年1.7475%程度となります。
◆その他の費用・手数料	組入る有価証券等の売買の際に発生する売買委託手数料、ファンドに関する租税、監査費用等がお客様の保有期間中、その都度かかります。 ※これらの費用等は運用状況等により変動するため、事前に利率・上限額等を示すことができません。
◆信託財産留保額(ご換金時・スイッチングを含む)	1万口につき基準価額に0.3%の率を乗じて得た額

上記の費用の合計額については、投資家の皆様がファンドを保有される期間等に応じて異なりますので、表示することができません。  
※詳しくは、投資信託説明書(交付目論見書)の「ファンドの費用・税金」をご覧ください。

## 【ご留意事項】

- ・投資信託は金融機関の預金と異なり、元本は保証されていません。
- ・投資信託は預金保険の対象ではありません。
- ・登録金融機関が取り扱う投資信託は、投資者保護基金制度が適用されません。

## ◆設定・運用は 野村アセットマネジメント

商号:野村アセットマネジメント株式会社  
金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第373号  
加入協会:一般社団法人投資信託協会 / 一般社団法人日本投資顧問業協会

# 米国変動好金利ファンド<Aコース/Bコース>

## お申込みは

金融商品取引業者等の名称		登録番号	加入協会			
			日本証券業協会	一般社団法人日本投資顧問業協会	一般社団法人金融先物取引業協会	一般社団法人第二種金融商品取引業協会
株式会社SBI証券	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第44号	○		○	
高木証券株式会社	金融商品取引業者	近畿財務局長(金商)第20号	○			
楽天証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第195号	○		○	

※上記販売会社情報は、作成時点の情報に基づいて作成しております。  
※販売会社によっては取扱いを中止している場合がございます。